

1. 研究主題「豊かな心を育てる算数教育」

私たちが子供に育みたい

「豊かな心」

枢璃ゆ凶形はじぐ
むは規即成ゆ論璃
成、盟確ざん

美しいと感じる心

謙塚じんやぢ緊銅
だでで考お初璃じ
でうぐ霞締と、「緩
穴・盟稜ざ」「到
壕・醜展ざぜれご
ど」ん

求め続ける心

宙閑ど凶ぬ考お、
籍玉的ぬ表絃じ壕
う、壺人壺人は学
ぴん

認め合い高め合う心

数理を追究する活動（算数的活動）を通して育む

算数科の 目標から

「数量や図形についての基礎的・基本的な知識及び技能」「日常の事象について見通しをもち筋道立てて考え、表現する能力」「算数的活動の楽しさや数理的な処理のよさに気付き進んで活用しようとする態度」の3点は、学習指導要領算数科の目標に、子供たちに育みたいこととして設定されています。

私たちはこれら「知識、技能、能力、態度」を、算数科の学習内容（算数的・数学的価値）と、学習する過程の価値とを、子供が自分ごととして実感することを通して育もうと考えます。私たちが「豊かな心」と押さえる上記三点は、まさに子供が実感する姿としてあらわしたものといえます。

北数教がこれまで求めてきた子供の姿、育みたい豊かな心と、現在社会が要請するめざす子供像の両側面が、この研究主題のもととなっています。

これまでの 研究の成果 から

この「豊かな心を育てる算数教育」という主題のもと、北数教小学校部会の研究が積み上げられています。継続し深化を重ねる授業実践を通し数々の成果が明らかになってきています。

- 子供がお互いの考え方を比較しながら、新たな考え方を導きだそうとする姿
- 子供たちが、お互いの見方に主体的にかかわっていきこうとする姿
- 既習と未習を意識することで、新たな問題意識を深めていく姿

このような子供たちの姿からは、算数的・数学的な価値のよさ、美しさを実感し、友達とかわり合いながらより価値あるものへ創り上げていきこうとする「豊かな心」を見ることができます。これまでも、これから、変わらぬ輝きを放つこの主題は、現在求められているものとして耐え得るものどころか、今こそ求められているものと考えます。

今次研究は、この主題を達成するための副主題を「算数的な見方・考え方が広がる問題解決学習」と設定し、授業研究を進めていきます。